

授業科目 保健統計学

【担当教員名】 赤澤 宏平 北村 信隆	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

医学・看護学・保健分野での統計解析、解析結果の解釈、統計学的研究のデザインに関する基礎的な知識と技術を習得する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 統計解析の目的と基本的な用語を説明できる。
2. 点推定、区間推定の定義と適用例を示すことができる。
3. 統計学的な検定のしくみを説明できる。
4. 検定結果を正しく解釈でき、研究レポートに記述できる。
5. 医学・看護学・保健分野でのデータを統計解析ソフトウェアを使って解析することができる。
6. 医学・看護学の研究デザインの種類とそれぞれの特徴を説明できる。
7. 統計解析を用いた研究論文を読んで理解する能力を身につける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	統計解析の目的、基本的用語の解説	1	講義、演習問題（赤澤）
2	推定の説明、適用事例の紹介	2	講義並びに統計ソフトのデモ（北村）
3	統計学的検定のしくみの解説	3	講義、演習問題（北村）
4	統計学的検定の事例紹介と演習（1）	3、4	講義、演習問題（北村）
5	統計学的検定の事例紹介と演習（2）	3、4	講義、演習問題（北村）
6	検定結果のまとめ方の演習	4	講義、演習問題（赤澤）
7	統計ソフトウェアを使った演習（1）	5	講義、演習問題（北村）
8	統計ソフトウェアを使った演習（2）	5	講義、演習問題（北村）
9	統計ソフトウェアを使った演習（3）	5	講義、演習問題（赤澤）
10	研究デザインの解説	6	講義（北村）
11	研究論文の読み方・書き方の演習	7	演習、グループ学習（赤澤）
12	データ解析ならびに論文作成演習（1）		演習、グループ学習（赤澤）
13	データ解析ならびに論文作成演習（2）		演習、グループ学習（赤澤）
14	成果発表会		演習（赤澤）
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	なし			
参考書				
その他の資料	スライド原稿等を適宜用意する。			

【評価方法】 小テスト 演習の回答状況 最終試験	【履修上の留意点】 ワード、エクセル、できればパワーポイントが利用できること
-----------------------------------	---

看護学  
科  
専  
門